

自転車通行空間整備工事図面作成業務 特記仕様書

1 総則

本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「測量業務共通仕様書(令和 8 年 4 月吹田市土木部)」、「設計業務共通仕様書(令和 8 年 4 月吹田市土木部)」によるものとする。

2 業務目的

本業務は、令和 4 年 3 月策定の「吹田市自転車利用環境整備計画中間見直し(吹田市自転車活用推進計画)」に基づき、自転車ネットワーク路線の未整備区間における自転車通行位置の明確化に向けて、対象路線における道路現況調査を行い、既存の区画線や道路構造物等と矢羽根型路面表示及び自転車マーク等との位置関係を踏まえた上で、次年度以降に施行する自転車通行空間整備工事の図面及び警察協議資料等を作成することを目的とする。

3 業務概要

業 務 名:自転車通行空間整備工事図面作成業務

業務場所:吹田市千里山高塚地内ほか

自転車ネットワーク選定路線 延長 L=6.64km(別添1参照)

業務期間:契約日から令和 9 年 3 月 15 日まで

4 業務内容

(1)道路現況調査

当該調査を遂行するにあたり、選定路線の現地踏査を行い、以下の項目について調査すること。なお、現況がわかるように併せて写真を撮影すること。

ア 車道構成(中央帯、車線、路肩)別の幅員

イ 歩道構成(植栽帯など)別の幅員

ウ 歩道及び交差点内の柵及び車止め等の位置

エ バス停の位置

オ 区画線及び路面表示の状況

(2)交通量調査

選定路線の道路断面を通過する車両(二輪車含む)、自転車、歩行者を調査対象とし、調査地点において 30 分間ごとの交通量を方向別に集計すること。調査日については、天候の良い平日1日に設定するものとし、調査時間については、7時から19時までの12時間とする。調査回数は1回とする。道路使用許可については、受注者で申請書を作成の上、申請及び受領を行うものとする。

(3)図面等の作成

道路現況調査で把握した既存の道路構造物と、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(令和6年6月改定)」を基にした矢羽根型路面表示及び自転車マーク等を平面図及び断面図(横断図)に記載して、それらの位置関係を把握できるように整理すること。平面図には矢羽根型路面表示、自転車マーク、区画線工等の数量を記載すること。また、それらを基に警察との協議用の資料を作成すること。

ただし、自転車通行空間の整備形態は「車道混在」とし、本業務に車線幅の再配分等の検討は含まないものとする。

5 提供データ

地形図(DWG または DXF 形式)

※目的外利用、第三者への提供は禁止とする。また、業務終了後はデータを破棄すること。

6 提出書類

受注者は、契約締結後すみやかに次の書類を提出し承諾を得た後着手すること。

- (1) 業務着手届
- (2) 下請業者名簿
- (3) 管理技術者届(選任した者の直接の雇用が確認できる書類を添付すること)
- (4) 工程表
- (5) 業務計画書

7 成果品

- (1) 報告書(金文字黒箱+チューブファイル) 2部
- (2) 関連資料 一式
- (3) 上記成果品の電子データ一式 2部
- (4) その他発注者が必要と認めるもの 一式

8 検査及び補足修正

受注者は、業務完了後すみやかに成果品を提出し、発注者の検査を受けるものとし、本仕様書に適合しない場合は、受注者の負担において補足修正を行い、発注者の検査承認を得なければならない。

9 その他

本特記仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議して決定するものとする。

自転車通行空間整備工事図面作成業務箇所図(令和8年度)

